

	資料提供
	令和6年6月5日
課名	医療介護基盤課
担当者	加川
内線	3061
直通	082-513-3056

令和6年度医師の医療功労に対する知事表彰について

1 趣旨

多年にわたり医療の向上に尽力し、その功績が顕著な医師に対し、その功績をたたえ、今後一層の活躍を期待するとともに、公衆衛生の向上に資するため、次のとおり表彰を行う。

2 表彰者

広島県知事

3 被表彰者

医師 5名

(氏名、功績等については、「受賞者名簿」のとおり)

4 表彰式等

日時 令和6年6月9日(日) 13:00～

場所 広島県医師会館 1階 ホール

(広島市東区二葉の里三丁目2番3号)

【参考】過去の受賞者数

・医師 246名(昭和48年～)

令和6年度医師の医療功労知事表彰受賞者一覧

氏名 (住所)	年齢	主要経歴	功績内容
みやの よしたか 宮野 良隆 (尾道市)	71	元 尾道市医師会 会長	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 尾道市医師会理事・副会長・会長・参与を歴任し、地区医師会役員として医学・医術の発展・普及に務めた。 ➤ また、長年にわたって広島県医師会代議員や同会副議長等を務めており、広島県医師会からの伝達・通達事項等を地区医師会員へ周知することにより同会員の医学・医術の研鑽・普及、ひいては地域住民の健康と生命の保持増進に寄与した。 ➤ また、尾道市国民健康保険運営協議会委員や尾道市立夜間救急診療所運営委員会委員長を務めるなど、県・市行政との関わりも深く地域医療の中心を担っている。
みやけ のりゆき 三宅 規之 (尾道市)	66	元 尾道市医師会 副会長	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 介護保険制度開始に向け、尾道市医師会を代表して準備段階から尾道市行政との相談・まとめ役を担当し、制度発足時には介護認定審査会の代表的な役割を務めるなど尾道市における介護保険制度の礎を築いた。 ➤ また、長年にわたって尾道市医師会・広島県医師会において数々の要職を歴任し、自らの地域医療での豊富な経験と卓越した手腕と力量に加え、強い責任感をもって医師会をはじめとする各会の健全かつ円滑な運営及び広島県の保健・医療の発展並びに社会福祉の増進に労を惜しまず献身的に貢献している。
ふじた ひろひさ 藤田 博久 (福山市)	71	現 深安地区医師会 副会長	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 深安地区医師会理事・副会長を歴任し、深安地区（神辺町・加茂町・山野町）における医療・福祉・保健体制の構築・整備、地域医療の向上・発展に尽力している。 ➤ また、長きにわたり福山・府中地域保健対策協議会うつ・自殺委員として、地域住民が安心して生活できるよう関係医療機関等と連携し自殺対策事業に取り組んでいる。平成28年4月からは認知症サポート医としても活動しており、深安地区における認知症にかかる地域医療体制構築の中核的な役割を担っている。
わきた よしはる 脇田 宜治 (尾道市)	65	現 三原市医師会 理事	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 平成9年1月にわきた小児科を開業後、溫柔敦厚な性格と豊富な経験と卓抜な識見・技術力をもって診療を継続しており、患者はもとより地域住民からの信望厚く尊敬されている。 ➤ 近年では、新型コロナウイルスワクチン接種や宿泊療養施設でのオンライン診療業務にも積極的に取り組み、新型コロナウイルス感染拡大防止に献身的に努めた。 ➤ また、25年を超える長きにわたって三原看護専門学校等において小児医療に関する専門的な講義を担当し、准看護師や看護師養成など医師会業務の推進に多大な貢献をした。
だいとく よしたか 大徳 悦孝 (安芸高田市)	66	現 安芸高田市医師会 理事	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域のかかりつけ医として勤務医時代の豊富な経験を活かしながら地域住民の健康を守っており、自ら24時間対応体制の在宅医療提供体制の整備・構築を行うことで地域住民にとって安心して暮らすことができる地域づくりに大きく貢献している。 ➤ また、地域企業6事業所の産業医や安芸高田市域の市立中学校・公立高校の学校医として活動するなど広範囲かつ幅広い世代の健康保持増進に寄与している。 ➤ また、新型コロナウイルス感染蔓延期には、ワクチン接種事業等に積極的に関わり感染拡大防止に尽力した。